

解答例

設問Ⅰ

問1. a さ(す) b しぼ(られる) c つちか(われて)
 d ともな(って) e とぼ(しい)

問2. 予測 (「予想」なども可)

問3. 論証の重要な役割とは、それによって導く結論をより確かなものにし、その結論を他の事柄と正しく関係づけることである。(56字)

問4. 論証における直観の働きとは、結論にどんな事柄が関係するか、それらの事柄からどんな筋道で結論を導き出せばよいか、その候補を絞ることを可能にすることである。そして、論証における読みとは、直観によって絞りこまれた事柄や筋道を使って具体的に論証を組み立てることである。(130字)

問5. 議論における直観の働きとは、議論する問題に関する諸々の事柄とそれらのあいだの連関の候補を絞ることである。それに対して、議論における読みとは、その絞り込まれた事柄と連関をもとに、問題の解決に向けて具体的に意見を戦わせることである。(114字)

設問Ⅱ

問6. 父が病気で入院していることを隠し、元気であるという嘘をついていた。(33字)

問7. 父の余命はもう長くないという医者の見立てについて、それは間違いであり父はまだ生きられると疑っていた。(50字)

問8. 母から父の四十九日をやろうと誘われ、実家で父の好きだった母の手料理を食べるため。(40字)

問9.

- ㊦ 合っていない
- ㊧ 合っていない
- ㊨ 合っている
- ㊩ 合っていない
- ㊪ 合っている